

器楽の教科書 カントリーロード p21 中	①下の楽譜の() 内に、<u>適切な強弱記号を書き入れる</u>(音が上がる時はだんだん大きく、下がる時はだんだん小さくなど、<u>吹きながら確認</u>して、<u>自然な強弱記号</u>を書き入れる。)	○高い音が出来ない人は、強弱を加えて(書き入れて)から、低い音で練習しておきましょう。	○授業中電子ミニキーボードで音を確認していきます。 ○6月以降にリコーダーテストを<u>1人ずつ録音</u>し、姿勢や音のポイントを追加指導していきます。
--------------------------------------	--	--	--

B.ダノフ・T.ニヴァート・
カントリーロード J. デンヴァー作詞・作曲

♩ = 88 ~ 96

(Coun - try Roads, take _ me home to the)

(place I be - long West Vir - gin - ia, moun - tain)

(mom - ma, take _ me home Coun - try Roads,)

音楽の教科書2上 p70-71 コーラスファスティバル p22-23 大切なもの	②5月13日に配ったリコーダーのプリントを参考に<u>1回目は低い音、2回目は高い音</u>で吹き分け、<u>上記の強弱を加えて練習をし、いつでも録音が録れる状態まで仕上げる。</u> ③大切なものを<u>毎日朝・夕1回ずつ歌って、全部の歌詞を暗譜</u>して歌う。<u>パートを変えて歌える人は、アルト、男声</u>で練習する。(ソプラノはメロディー)	○歌う(吹く)時間帯はあまり遅い時間にならないように、気をつけましょう!(参照演奏は<u>特設合唱部</u>、<u>吹奏楽部</u>です。)	○今週はミニテストを出しませんので、初回の授業では、<u>強弱記号を記入してこのページと、リコーダーの高い音のプリントの、計2枚</u>を提出してください。
---	--	---	---

♪ 大切なもの 素敵な感想をご紹介 ♪

<2年1組>

・1人の時間を過ごしていることが孤独だが「一人きりじゃないことを君が教えてくれた」という歌詞でみんなも同じ時間を過ごしていることに勇気ももらった。(…) 歌の始めは、優しく、弱く歌って、だんだん強くしていくけれども、最後は少し弱くする。今感じた気持ちを忘れずに歌に込めたい。

・この歌は、今辛いことがあっても、未来に向かって頑張ろうと呼びかけている歌だと思う。(…)「くじけそうな時は、涙をこらえて」や「頑張れ、負けないで、そんな声が聞こえてくる」などのように辛い時こそ、皆で助け合うべきだと僕は思う。1番の歌詞は、最初の所などを悲しいように歌い、2番は希望が溢れるように歌うことだと思う。サビ前は、1番と2番ともだんだんクレッシェンドで、サビを盛り上げられるようにしたい。

・「大切なもの」とは「人への優しさ」や「友達がいることの幸せ」だと私は考える。(…) 毎日、当たり前のようにしていた部活や授業、何気なくしていた友達との会話どれだけ幸せで楽しかったかを痛感している。私にとってこの休校の期間は、2つの大切なもの（人への優しさと、友達がいることの幸せ）に改めて気づかせてくれた。歌う時は「友達がいること、友達と一緒に歌えること」の幸せを噛みしめながら歌うようにしたい。

・コロナウィルスの影響で出来なくなってしまったものがたくさんある。友達と顔を合わせておしゃべりできる日々、部活の大会が開かれて、地域を越えてたくさんの人が集まり大声で応援することなどである。「いつか会えたなら、ありがとうって言いたい」とあるように、気軽に会える内に感謝を伝えて、「いつか」にならないように大切にしたいと思う。2番のサビの部分の前のクレッシェンドを忘れないように気をつけて、聞き手に伝える気持ちを持って語りかけるように歌いたい。

・今コロナウィルスで医療現場の人たちが、みんなのために、頑張ってくれているから、「頑張れ、負けないで」など、少しでも頑張ってよかったと思えるような感謝の言葉を伝えたいなと思いました。(…) この歌を歌うに気をつけたい点は心を込めて歌うことです。

・この歌は、絆や友情、信頼などを大事に今を生きる。という思いが込められた歌だと思う。(…) 最後サビのフォルテから急にピアノになり、ピアノッシモで静かに終わるところから、本当に大切なものは意外と近くにあり、感謝しなければいけないというメッセージが込められているように感じられた。この歌の「大切なもの」とは『感謝』だと思う。

・当たり前のようにいつも一緒にいたのに、休校。一瞬でクラスのメンバーとの別れ。私は当たり前がじゃなくなった時に、その大切なものに気づけると思います。(…) この歌を歌う時に意識すること、気を付けた方がいいことは、一言一言に気持ちを入れることだと思いました。テンポがゆっくりめなのでハキハキすることと、最初の言葉「そらに光る星を」や「たいせつなものに」など強調すれば良いと思います。

<2年2組>

・「大切なもの」とは、1番と2番で違うと私は思った。1番の「大切なもの」は、空に光る星を君と数えた夜（が大切な時だったと）気づいたもの、（…）2番は（…）ぼくに「一人きりじゃない」ことを教えてくれた君だと思う。私たちは今、外出自粛で家にいることが多く、今までとは全然違った生活をしている。だからこそ、当たり前前の生活がとてもありがたいこと、大切なことだと気づくことができると思う。この歌を歌う時に気をつけたい点は3回目のサビを1・2回目の時より大きく、フォルテで歌うことだと思う。

・たった一人の軽はずみなことから、誰かの大切な人の命はなくなっている。大切なものは近くにあるからこそ気付かないものだと思う。（…）「一人きりじゃない」世の中にはたくさんの人がいて、自分はその中のたった一人。一人じゃないから出来ることも、一人の少しの行動で出来なくなってしまうこと（があること）を伝えたいのと思う。私はこの歌を大切な人に届けるような気持ちで歌いたい。

・普段、あまり過ごすことが出来ない家族との時間が一番大きい。過ごす時間が多いことで、家族といれる素晴らしさなどが感じられるようになった。「大切なものに気づかない僕がいた」は「大切なもの」を訴えるような歌詞なので、前の歌詞から徐々に盛り上げて、フォルテで盛り上げたい。

・「一人きりじゃないこと、君が教えてくれた 大切なものを」という歌詞に出てくる「君」というのは、自分自身のことなんじゃないかと思った。心の中にいるもう一人の自分が、ちゃんと大切なものに気づかせてくれたんだと思った。私の大切なものとは友達、家族の存在を忘れないことなんじゃないかなと思った。（…）最後の「大切なものを」とゆっくりになるところでは、そのことを一生大切にしていきたいという「願い」なんじゃないかなと思ったので、気持ちを込めて歌えるようにしたい。

・今コロナウィルスの影響で仲間という大切なものに会うことができない。けれど、「いつかまた会えたなら」は、今は会うことが出来なくても、また絶対会うことが出来ると励ましてくれたり、「今胸の中にある温かいこの気持ち」のように大切な思い出が心のどこかでは励みになったりするものだと思う。（…）最後の部分では、fからpに変わることで心の奥にしまっておくような歌い方に（なるように）気をつける。

・この歌は、1人だと感じていても、自分が勝手に一人だと思い込んでいるだけ、「君は一人ではないよ」と「仲間が必ずどこかにいるよ」ということを伝えたいんじゃないかと考えた。（…）最後の「大切なものを」の部分を、だんだん小さくするデクレッシェンドを気にして歌いたい。

・私は1番「くじけそうな時は涙をこらえて」という歌詞が心に刺さっている。（…）新型コロナウィルスの影響で世界中の人々が亡くなっている今こそ、くじけずに一人ひとりが強い志をもち立ち向かうことが本当に大切だ、という自分の中の気持ちと共感できるところがあったからだ。（…）「頑張り、負けないで」と女声と男声でかけ合う所を、心を込めて、皆を応援する気持ちで歌いたいと思う。

<2年3組>

・2番の歌詞の「一人きりじゃないこと君が教えてくれた」は、一人で抱えないで暗い心を明るい心へと変えてくれる応援歌であり、「一人」で変えるのではなく「みんな」で明日、明後日乗り越えよう、と伝え、表しているのかと思い、大事なことだと考えた。(…)「頑張れ、負けないで」の部分で、男声と女声のメロディーがかけ合いながら歌う部分なので、声の強弱をだんだんサビに向けて大きくしていくところなどを意識して、歌いたい。

・この歌は「大切なもの」に昔は気が付かなかったけど、今になって気づき、その感謝の気持ちを歌った歌だと思う。私達は今、コロナウィルスで休校が続き、友達と会えずにいる。また、満足な生活は送れていない。でも「大切なもの」になっているのかもしれない。歌詞にある「一人きりじゃないこと」というように、皆が我慢していると思うし、今は辛くても、その内我慢してよかったと思えるかもしれない。(…)一番伝えたい「大切なものに気づかない僕がいた」を強く歌いたいのので、前の「ずっと忘れることはない」などのクレッシェンドを綺麗に気持ちが強くなるように歌いたい。

・2番の歌詞の「頑張れ、負けないで」「一人きりじゃない」は、医療従事者の方や国民の方々、世界中の人に訴えていると私は思う。(…)サビの「大切なものに気づかない僕がいた」「いつか会えたならありがとうって言いたい」を特に大きい声で歌い、それ以外は優しい感じで歌い、この曲をより良いモノにしていきたい。

・「今胸の中にある温かいこの気持ち」とあるように、私の中にある気持ちをこの歌にこめて歌いたい。なので、歌にあった、明るいけどせつない、その広がりをもって歌いたい。ひとフレーズを大切に、サビや最後に強弱をつけて、歌い上げたいです。

・私達は今、新型コロナウィルスと戦っています。(…) このタイミングだからこそ大切な人に「いつもありがとう」などの日々の感謝を言ったり、この自然に感謝の気持ちを思ったりできるのではないのでしょうか？(…)自分で生きていると勘違いしてはダメです。人は生かされて生きています。そして、絶対に一人では生きていけないのです。(…)この曲は音程が全体的に取りづらく、特にサビは難しいので、全員で心をつにして、そして大切な人のことを思い浮かべて歌えばよい歌がつけれると思うので、楽しく頑張りたいです。

・「君が教えてくれた、大切なものを」という歌詞があるが、私はこの「君」というのが「コロナウィルス」に重なって聞こえた。コロナウィルスは、辛い思いをする人、苦しい気持ちをたくさん生み出すものではあるけれど、その裏で、どんなちっぽけなことでも「幸せ～」と思える力を育ててくれていると思う。「君が教えてくれた、大切なもの」は、ありがとうの気持ちを込めて、控えめに、でも大切な雰囲気を出して、pくらいで歌いたい。

<2年4組>

・この歌の歌詞は、人の心情に直接、触れている部分が多くて歌詞の意味を考えると不安・心配かもしれないけど、僕がいる私がいるから安心してねといったような気持ちが込められていると思います。(…)歌詞に込められた意味を考えて、強弱をつけたり、「大切なもの」の意味は何なのか？そのような事をおさえて歌えば、いつか大切なものに気づける自分が見つけれられると思うので、綺麗な音色で歌いたいです。

・この歌は「一人きりじゃない」ことを教えてくれる歌だと思う。今はコロナウィルスで学校も休みになってしまって、友達とも会えないけど、みんな心はつながっていて1日でも早くコロナウィルスが収まって学校に行きたいという気持ちは同じだから、会えないけど一人じゃないということだと思う。(…)
「あれから あれから いくつもの いくつもの」と男女でかけ合いがあるから、会話をしているように話しかけて返ってくるような感じに歌いたい。

<2年5組>

・どんなに遠く離れていても、一人ではないと君に気づかされた。この気持ちが「大切なもの」だと思う。この歌を歌う時に、最初は優しく、語りかけるように入り、「あれからいくつもの」の所からだんだん強くサビの部分までクレッシェンドで歌い「忘れることはない」の所で溜めて「大切なものに」のサビの部分で綺麗に声量を大きくしたい。

・僕たちは新型コロナウィルスという危機に直面して、人と中々会えない生活を送っているが、そんな時にでもお互いを信じていられるような絆が、大切なものだと思う。(…) 全体的に優しい感じの曲だが、サビの部分などはしっかり強調して、歌詞の意味を考えながら歌いたい。

・「大切なもの」とは、普段の生活のありがたみだと思う。当たり前のようにマスクを外し、友達と隣りでおしゃべりしていた頃のありがたさに気づいた。皆で合唱する頃には元のありがたい生活に戻っているはずだから、のびのびと歌いたい。特にサビは、フォルテで気持ちよく歌えるようにしたい。

・1番の歌詞では、「忘れることはない」だった歌詞が、2番では「ありがとうって言いたい」と思いを行動に移している。ここでは、どんな状況でも、自分が今出来る最善の行動をすることが一番大切だと伝えていると私は考える。(…) 高い音から入る歌詞が多いため、出だしの音を意識して、綺麗に出せるようにし、サビの部分を常に盛り上げながら美しく歌えるようにしたい。

・友達と直接会って話せることも、クラス皆で学べることも、普通のことだけど、それが幸せで大切なんだと知るには、普段とは違う生活をする必要なのではないかと思う。今は逆に、日常に隠れた数々の「大切なもの」に気づける大チャンスなのだと僕は思う。(…) この歌を歌う時は、強弱の差を気を付けていきたい。最初のメロディーは、mpで優しく。次のメロディーでは、mfとかけ合いで、サビへの準備をし、直前にクレッシェンドがあるため、ぐんと上げ、次のアウフタクトを力強くはっきりと歌いたい。

・この歌の中には、励ましの声がたくさん上がっていて、そしてその言葉からは一人ではない、皆がいるという熱い思いが伝わってきます。(…) 歌詞にあるようにこんな気持ちがコロナとは違う伝染をして、広まっていけると、私はいいなと思いました。(…) サビを強調させたいので、サビまでにクレッシェンドにして強調させていこうと自分の中で考えていこうかなと思います。

・この歌は(…)ずっと友達といわれるわけではなく、時間は限られているから、一日一日を大切にしようというメッセージが込められていると思いました。
(…)過去に拘って新しい友達を作らないのではなく、どんどん友達を作って、一分一秒を大切に生きようと言ってると思います。(…) 最後の大切なものだけ、少しでもリズムが違うというのもあって、大事に歌うべきだと思いました。そこを優しく包み込むような感じで歌おうと思いました。

・この歌では、友達と離れてしまっても、その友達との思い出が元気づけてくれることを伝えていると思います。(…)私たちは友達と心で繋がっていると考え、明るい気持ちで過ごしたいです。(…)「大切なもの」の「大切」の部分を丁寧に歌うことを心がけたいです。なぜなら、「大切なもの」の「も」の音が高く強調されやすいため、「大切」の部分を丁寧に歌わなければ、伝わりにくくなってしまうと思うからです。

・この曲が伝えたい「大切なもの」とは自分自身の一つしかない「命」のことだと思った。今、新型コロナウイルスが流行り大変な思い、悲しい思いをする人がたくさんいる。(…) この迫られた状況で一番大切にしなければいけないのは、やはり「命」だと思う。(…)この曲では「命」について深く考えながら、
(…) fやp、<や>、ritや ♩ など一つ一つの記号に注意しながら歌い、更に素敵な曲を作っていきたい。

・「頑張っ、負けないで」というのは、コロナに負けないでという意味だと思う。曲の最後の「一人きりじゃないこと 君が教えてくれた」は、まさにその通りだと思う。この闘いは、ひとりで闘っても勝てないが、協力し合えば勝つことができるかもしれない。この曲は、歌詞を今この世界で起きていることと重ねるぴったりなので、歌う時には歌詞の意味をしっかりと考えながら歌いたい。

・いつもの家族、いつもの学校、いつもの友達、それが今まで何のありがたみもなかった。(…)でもそれを見て見ぬふりをして、また今日も無駄にしている。それを気づかされた。(…)制限されたり、苦しみを味わってから、自由や普通であることの幸せを味わうことができるのだと思う。1番のサビの盛り上がり「(大切なものの) た」や2番の「(いつか会えたならの) い」など、印象をつけることをしっかり強調すると良いと思う。

・いつでも「一人きりじゃないこと」をこの歌に教えてもらい、「頑張れ、負けないで」こういう言葉を買い物先の偶然会った友達などに言ってあげようと思う。「コロナに負けずに頑張ろう」相手にそう言われただけでも心の支えになると私は思う。(…)「ありがとう」という部分を本当に相手に言っているように歌う。(…)クレッシェンドの部分なども相手に分かるように歌いたい。

・この歌は、前へ進む人々へのメッセージが込められた歌。コロナウィルスでたくさんの人々は「明日はどうなってしまうか。」という不安の中で生きている。(…) こんな今だからこそ、協力をして皆で前を向くことが大切なのである。(…)「一人きりじゃないこと君が教えてくれた」の急に上がった後に下がるから、その音をはっきり歌い、最後にいけるように、落ち着いて歌っていきたい。

<2年6組>

・私達は今、新型コロナウイルスにより、普段の生活が送ることが出来ない。(…)(「大切なものに気づかない僕がいた」は)その当たり前のように感じていて当たり前ではなかった普段の生活の大切さに気づかないということだと私は思った。(…)「ずっと忘れることはない」と「優しさを教えてくれた」のところをクレッシェンドで大きくしていくことで、次の「大切なものに気づかない僕がいた」をフォルテで歌い、その部分が大切だと思うので、丁寧に歌うようにしていきたい。

・この歌詞は(…)人は一人じゃない、自分と同じ思いをしている仲間は沢山いるんだということを伝えたいんだと思う。(…)このことがコロナウィルスに侵された、今の現状でも言えると思う。(…) 我先にとマスクを買い占める人、外出自粛を無視して大人数で遊ぶ人を見ると、何ともいえない気持ちになる。こんな時だからこそ、身近な家族や仲間で作れる範囲で協力し、この困難を乗り越えていくべきだと思う。(…) 「ずっと忘れることはない」の部分は、語りかけるようにクレッシェンドで歌うようにしたい。

・今の現状から「日常が当たり前である」ということがどれだけ大切で、どれだけ素晴らしいかがよく分かる。しかし、今どれだけ感謝しても、大半の人が元の生活に戻れば、その素晴らしさをまた忘れてしまう。しかし、感謝を常に忘れず生活すれば、辛いことがあっても「あの時よりはいいか」と思うと考え、忘れないようにしたいと思う。この歌を歌う時は、そういった日常の大切さや素晴らしさをこの歌詞に乗せて響かせたいと思う。最後の「大切なものを」は小さくゆっくりだが、聞く人の印象に残るように努力しようと思う。

・この曲は、(…)突然いつもの生活が奪われてしまった私達に元気をくれる歌だと思う。(…) 今回のようなことがあったからこそ、日常の生活に感謝出来るようになるのではないだろうか。(…)この歌の2番の歌詞の「君」に向けた言葉に一番感動したから、サビの前のクレッシェンドを意識して歌いたい。また、励ましている歌詞は、一つ一つの言葉のまとまりを意識して歌いたい。

・この歌の大切なものとは、ずっと人に頼ったり、昔のことを考えてたらいけないということだと思った。(…)昔のことを忘れろということではない。今は、今自分に何が出来るか考えなければいけない。いつ(コロナウィルスが)終息するかはだれ一人分らないけど、どうすれば終息するかは、一人ひとりが考えれば必ず分かると思う。(…) この歌を歌う時は、始めは悲しい感じで小さくし、サビに行くときに決心し、前を向いて進むみたいな感じで盛り上げて歌えばいいと思った。

・ずっと会っていて、友達と話すのが当たり前の時には気づかない、友達といることの楽しさは、離れているからこそ感じるんだと思う。(…)サビの「大切なものに」に向けて、どんどん強弱が強くなっているので、分かるようにするところと、「ずっと…」からサビに向けてクレッシェンドがあるので、そこは大げさになるくらい強弱をはっきりさせる。友達への思いとサビでのフォルテをはっきり出来るように、綺麗な声で歌いたい。

・ 助けてくれた友達や仲間のことを思いながら挑戦しよう！という「期待に応えたい」という自分を持つことが大切だと思った。(…)僕は助けてくれた仲間の支えを忘れることなく「挑戦したい！」と思っているが、失敗を恐れているから勇気を出せないでいる。仲間からの期待を胸に、失敗を恐れずに挑戦しようという気持ちに（僕が）気づいていないと思った。(…)（最後の）「大切なもの」を強調するために、「君が教えてくれた」をゆっくり歌うと良いと私は思った。

・ 2番の歌詞では「頑張れ、負けないで、そんな声が聞こえてくる」とあり、やりたいことが出来ない人、大切な人を亡くしてしまった人（…）に言っている気がしたので、ささやくように歌ったらいいと思う。(…)最後の「大切なものを…」は締めくくりだから、そっと優しく歌いたい。(…)大切なものは自分が気がついていないだけで、実はすぐ身近にある。

今あるコロナ問題の現状と歌詞を照らし合わせて感想をまとめていたり、歌詞や強弱などからどのように歌うかを具体的に書けていたりするところが、とても素晴らしいです！まだ、提出していない皆さんも参考にしてみてください！「頑張れ、負けないで」！皆と心を込めて歌える時を楽しみにしています♪